

ワケあり伊豆半島⑥

# クルーザーで絶景探索

## ～海からしか見えないジオサイト～

クルーザーに乗れば、陸上からはアクセスできない西海岸の絶景を堪能することができます。

伊豆半島が本州に衝突する前の時代に、海底火山からの噴出物と海流による浸食によって形成された縞模様の地層、マグマが冷え固まった岩脈(火山の根)、柱状節理など、自然の造形は見事というしかありません。

### ① ジオクルーズ

ガイドが乗船します!

ジオガイドが乗船してご案内するクルーズです。クルーザーからは、海底火山の軽石や火山灰によって形成された美しい断崖に沿って進みます。思わずため息が出てしまうような絶景にガイドの説明が加われば、ひととき輝いて見えるように感じられます。

### ② 千貫門クルーズ

千貫門や烏帽子山は、かつて海底火山だったときのマグマの通り道が地上に姿を現した「火山の根」の一部。千貫門には、岩の中央部分に波で削られてできたトンネル(海食洞)があり、巨大な門のように見えるその姿は、烏帽子山山頂にある雲見浅間神社の門に見立てられ「浅間門」(せんげんもん)と呼ばれていましたが、「見る価値が千貫文にも値する」という意味から「千貫門」と呼ばれるようになりました。

ジオクルーズ、千貫門クルーズは堂ヶ島遊覧船乗り場から出港。

- ジオクルーズは毎土曜日正午に出港。乗船料大人1,900円、所要時間50分。
  - 千貫門クルーズは毎日運航。乗船料大人2,300円、所要時間50分。
- ※予約はいりませんが、荒天、波浪により欠航することがあります。  
お問い合わせは堂ヶ島マリンまで。  
Tel 0558-52-0013  
修善寺駅からバス「松崎行き」で1時間30分、堂ヶ島下車。または伊豆急下田駅からバス「堂ヶ島行き」で1時間、堂ヶ島下車。



千貫門と烏帽子山は火山の根だよ

### ③ 千貫門トレッキング



モデルコース/徒歩2時間

烏帽子山、千貫門には雲見から歩いても行けます。烏帽子山の山頂は富士山も望めるビューポイント。千貫門の付け根では、覆いかぶさるような荒々しい柱状節理に圧倒されます。

雲見温泉→烏帽子山  
→千貫門→雲見温泉

伊豆急下田駅からバス50分、松崎下車。  
松崎からバス20分、雲見温泉下車。



### ④ 石部棚田

標高120～250mの急傾斜地にある石積み田んぼ。背後の蛇石火山の山腹からの湧水を巧みに使っており、地下にしみ込む水の量を減らすことで、地滑りなどの土砂災害を防ぐ効果があります。いったんは耕作放棄されましたが、「百笑(ひやくしょう)の里」づくりを掲げて再生に取り組み、現在の美しい棚田が復元しました。一つひとつ積み上げられた石を見ると、平坦な土地が少ない地域の先人の苦労がしのべれます。棚田上部に駐車場があり、駿河湾と富士山を望むビューポイントにもなっています。所要時間90分。  
伊豆急下田駅からバス50分、松崎下車。松崎からバスで15分、石部下車。



### ⑤ 室岩洞

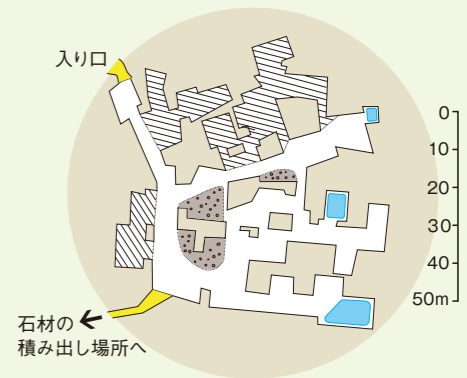
伊豆石を切り出した跡だよ

海底にたまった火山灰の地層を採石していた場所。切り出した石は品川台場の石垣にも使われました。採石は江戸時代から昭和29年ごろまで行なわれ、石を運び出した跡や手堀りのノミの跡がほとんど当時のまま残っています。掘り方は、「垣根掘り」と「平場掘り」の2種類。垣根掘りは縦に石材を切りだしながら横方向に掘り進んでいく掘り方。垣根掘りで横方向に掘り進めた後、下方向に掘り下げていく平場掘りで採石を進めました。所要時間40分。洞内の照明はコウモリの保護のため照度を下げてありますので、足元にご注意ください。

松崎からバスで10分、室岩洞下車。



コウモリが棲んでいます



### ⑥ 岩地海岸

遠州灘を渡る廻船の風待ち港として栄えた漁師町。高波から家を守る石垣は「波止づくり」と呼び、緻密に組み上げた職人技に驚かされます。白い砂浜、透き通った海

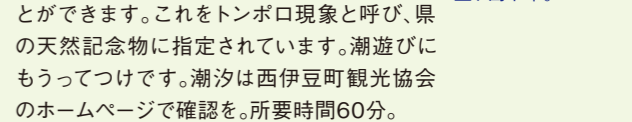
が魅力。海水浴シーズンには浜辺に水着のまま入れる舟型露天風呂が設置されます。所要時間60分。  
松崎からバスで10分、岩地下車。



### ⑦ 堂ヶ島トンボロ

堂ヶ島沖に、手前から伝兵衛島(象島)、中ノ島、沖ノ瀬島、高島と名付けられた小島が飛び石状に並んでいます。干潮時には伝兵衛島まで連続となり、足をぬらさず歩いて渡ることができます。これをトンボロ現象と呼び、県の天然記念物に指定されています。潮遊びにもうってつけです。潮汐は西伊豆町観光協会のホームページで確認を。所要時間60分。

修善寺駅からバスで90分、堂ヶ島下車。または、伊豆急下田駅からバスで60分、堂ヶ島下車。



### 「火山の根」ってなあに?

